

平成19年度 南西アジア環境実態調査に係る委託先の公募について

平成19年12月13日
日本機械輸出組合
プラント業務グループ

1. 調査目的

近年アジア諸国は急速な発展を遂げ、今後も一層の成長が見込まれている。こうした中、人口の一極集中などアジアの都市に特徴的な発展形態が、都市環境に大きな問題を生み出している。自動車や工業排ガスなどによる大気汚染、生活排水や工業排水による河川、湖沼、海洋の汚染、廃棄物の放置による有害物質の滲出、衛生環境の悪化等である。

本調査は、アジア諸国における汚染浄化、資源リサイクルの実態、省エネルギーの動向等を把握することにより、わが国企業が長年蓄積してきた技術と経験でアジア諸国の環境汚染問題解決に貢献し、かつ事業拡大に資する情報を収集・発信することを目的としている。

本年度は昨年度のインド(及びデリー市)に引き続きインド主要都市の現状、またわが国関連企業の進出可能性と戦略等にも焦点を当て国内文献調査、及び必要に応じて現地調査を行う。

2. 調査内容

(1) 調査項目

1. 調査の目的と概要

2. インドにおける環境・エネルギー問題の現状

3. インド主要都市における環境・エネルギー問題への取り組み

・ゴミ処理、排水処理、大気汚染対策

(処理施設の現状、今後の目標、施設への投資状況、管理体制)

・環境汚染対策関係機関 (設計機関、産業界、研究機関)

・エネルギー供給等の動向と将来

4. 潜在的環境インフラの需要動向

5. わが国関連企業の提供可能技術メニューと進出可能性

6. まとめ

(日本企業に対する認識、欧米企業の進出状況を含む)

7. 参考資料

(各種統計類、規制基準データ集)

(2) 報告および報告書

- ・調査結果報告会での報告
- ・調査報告書の作成(A4版、50ページ以上)

3. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。
- ・

4. 委託契約の条件

- ・委託金額：上限400万円(消費税含む)(財源が違うため2契約となる)
- ・契約期間：契約締結日から平成20年3月20日まで
- ・提出物：報告書、関係資料2部
(基本的に電子データで提出)

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成19年12月13日～12月20日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード(**WORD形式は[こちら](#)、PDF形式は[こちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともにEメール又は郵送して下さい。**

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

8. 審査結果

平成19年12月下旬(予定) HP で公表するとともに、応募者全員に通知します。

9・申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:プラント業務グループ : 坂(さか)

Eメール:(saka@jmcti.or.jp)

TEL:03-3431-9808

FAX:03-3431-0509

以上